

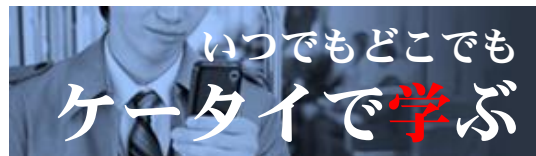
就活サポート



就職活動の第一関門突破対策を強力サポート！

ESPRIT道場のバリュー

「ESPRIT道場」は、モバイルeラーニングを活用したクラウド型学習支援システム



携帯電話・スマートフォンで学習するモバイルeラーニング

インターネット対応の携帯電話やスマートフォンを活用するため、手軽で効率的な学習が可能！



学習状況を簡単管理

学生の取組や進捗の状況は常に確認できるため、学習状況に応じた個別フォローが可能！



クラウド型サービスのため、導入は低コストでスピーディー

クラウド型サービスのため、特別な設備は不要。明日からの運用スタートが可能！

ESPRIT道場 就活サポートPACK のコンテンツ

入口で躓かないために、就職活動の第一歩を支援するケータイ型 e ラーニング

言語系・非言語系能力検査を攻略 **SPI2対策**

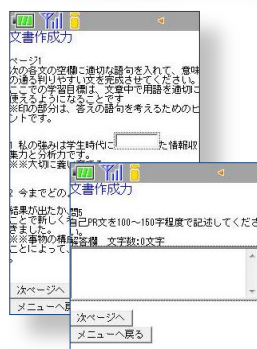
基本
 コンテンツ



SPI2を徹底分析して構築した全155項目の緻密な学習体系。SPI2の全出題領域を網羅した対策問題と、それを要素に分解した確認問題から成る1200問超の圧巻のデータベース。学習効果を最大に引き出すメニュー構成と進捗状況を把握する学習管理システム。これ一つで、難敵SPI2を完全攻略！

「自己PR」「志望動機」作成力を養成 **就活文章作成対策**

基本
 コンテンツ



作文における「考える」「書く」「直す」という基本の〈手順〉と、文・文章・文書を作成するための基本の〈型〉を確認しながら、文章作成法を段階的に学習。質・量共に充実の問題演習に取り組むことで、読ませる文章の作成力を養成。適切な語彙を学習する語彙問題も用意され、対策は磐石。「自己PR」「志望動機」等、就活に直結した題材で構成される内容で、実践的な就活文章作成力が向上。

拡張
 コンテンツ

ドリル形式
一般常識問題対策ドリル

ドリル形式
ビジネス・スキル確認ドリル

テスト形式
SPI2実力診断テスト

テスト形式
**論理的思考力・問題解決力
 分析評価テスト**

カスタム提供
レポート作成確認ドリル

カスタム提供
論理的文章トレーニング

Pick Up!
拡張コンテンツ

一般常識問題対策ドリル

SPI2と並び、就職活動の第一関門として多くの学生に課される一般常識試験。その国語・数学・理科・社会・時事・英語の6領域について、出題傾向を徹底分析し、必修120テーマを精選。問題に取り組み、正解を確認して簡潔的確な解説を読むだけで学べる一問一答式ドリルだから、合格に必要な幅広い知識を効率よく習得できる。一般常識問題対策を短期間サポート！

【出題例】

英語

difficultの和訳はどれか。

- A 面白い B 注意深い C 難しい Z わからない

社会

日本国憲法で平和主義が規定されているのは第何条か。

- A 第1条 B 第9条 C 第11条 D 第41条
Z わからない

ビジネス・スキル確認ドリル

ビジネス能力検定やソーシャル検定に対応できる確認ドリルにより、社会人に必要なビジネス・スキルに関する基礎知識を徹底復習。問題は、ビジネス基礎の他、社会ルールやマナー、職業意識や生き甲斐も含む9分野から出題され、500問超の正誤判定問題。基礎学力強化コンテンツと共に、人間力育成コンテンツとして就活対策を強力に支援する。面接対策にも効果的！

【出題例】

仕事の進め方

業務に関係する場合、些細な事も自己判断せず、上司等に伝えることが大切である。

- A はい B いいえ Z わからない

ビジネス・コンプライアンス

コンプライアンスは、経営者の問題であり、違反行為等について社員が気にする必要はない。

- A はい B いいえ Z わからない

論理的思考力・問題解決力 分析評価テスト

「考える力」を、論理的思考力要素・論理的思考力・問題解決力の3層に体系化した上で、そのレベルを測定するアセスメント・テスト。自身の「考える力」が1～3層のどこに弱点を持つかを分析し、弱点克服のための学習方法を提示する。

【出題例】

問題解決力

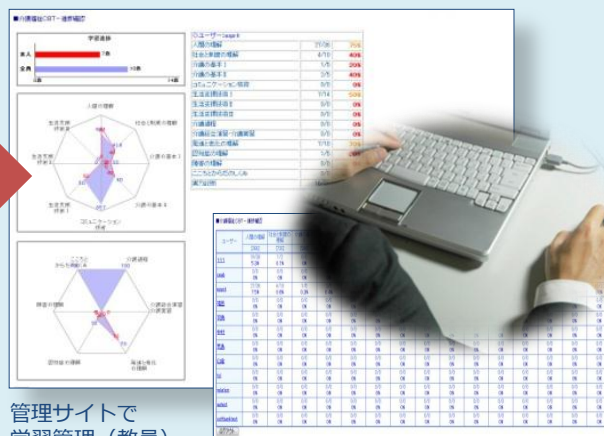
健康食品メーカーS社の企画部では、健康菓子事業の戦略立案を進めている。(中略)方針案1に沿って「強み」を更に伸す場合、次のどの方策が適切か。

- A 営業拠点数の影響を受けにくい……
B 顧客の購買データを分析し、会員に……
C 商品生産工程での安全管理を徹底し……
D 成人向け健康菓子の企画で、各地域……
Z わからない

学習管理機能 (教員用/各コンテンツ共通)



ESPRIT道場の各コンテンツで学習 (学生)



管理サイトで学習管理 (教員)

教員用管理サイトでは、各学生の取組組合や進捗状況を常時把握できる。これにより、各学生への個別フォローが可能になり、教員も自身の授業研鑽にフィードバックできる。学習管理と意欲喚起で、最大の教育効果を挙げる強力ツール！